

2018年度 未成年後見人養成研修 開催要項

本研修は、都道府県社会福祉士会の権利擁護センターぱあとなあの名簿登録者で、今後、未成年後見人等候補者名簿に登録して、社会福祉士の専門職後見人として受任するために必要とされる、知識・技術を修得することを目的に開催します。

1. 日 時 2018年11月10日(土)～11日(日)

2. 会 場 都内調整中

3. プログラム (予定、プログラムは変更となる場合があります。) ※本研修には、事前課題があります。

時 間	内 容
12:00～12:10	開会挨拶・研修ガイダンス(10分)
12:10～13:40 講義(90分)	科目 「社会福祉士と未成年後見」 講師 田邊 哲雄氏(湊川短期大学 幼児教育保育学科 准教授)
13:40～13:50	休憩(10分)
13:50～14:50 事例報告(60分)	科目 「未成年後見活動の実際(事例報告)」 講師 坂口 繁治氏(坂口社会福祉士事務所)
14:50～15:00	休憩(10分)
15:00～17:00 講義(120分)	科目 「未成年後見人の法的立場」 講師 野口 容子氏(横浜あかり法律事務所)
17:00～17:10	休憩(10分)
17:10～18:40 講義(90分)	テーマ 「関係機関との関わり」 講師 栗原 直樹氏(子ども家庭支援委員会 委員長、日本社会福祉士会 理事)
18:40	1日目終了 (終了後、懇親会を予定(希望者のみ))
11月10日(土)	
11月11日(日)	
9:20～11:20 講義(120分)	テーマ 「子どもの発達課題と生活」 講師 奥山 眞紀子氏 (国立成育医療研究センター こころの診療部長、日本子ども虐待防止学会 理事長)
11:20～12:20	昼食休憩(60分)
12:20～15:20 演習(180分)	テーマ 「未成年後見活動の実務演習」 ※本演習には事前課題があります。 講師 稲嶺 裕子氏(NPO法人 スペース空)、坂口 繁治氏(坂口社会福祉士事務所)
15:20～15:30	休憩(10分)
15:30～16:00 講義(30分)	テーマ 「ぱあとなあとの関わり」 講師 鹿嶋 隆志氏 (権利擁護センターぱあとなあ 未成年後見PT委員長、日本社会福祉士会 理事)
16:00	閉会挨拶

4. 受講対象者：都道府県社会福祉士会のぱあとなあ名簿登録者で、以下の要件のいずれかを満たすこと

- (1) 今後、都道府県ぱあとなあ未成年後見事業体制整備を担っていただける方(都道府県推薦者)
- (2) 未成年後見を受任中で未保険の方(国の未成年後見人賠償責任保険、本会社会福祉賠償保険(Eプラン))
- (3) 研修修了後、未成年後見人を受任しようとする者(未成年後見受任希望者)

※受講講希望者が定員を超えた場合は、上記の(1)、(2)、(3)の順位で受講者を決定します。

5. 定 員：80名

6. 受 講 費：20,000円(資料代含む)

7. 懇 親 会 費：4,000円(予定) ※参加希望者のみ

8. 申 込 方 法：所定の申込書にて **FAXまたは郵便**で所属の都道府県社会福祉士会へお申し込み下さい。

9. 申 込 期 日：7月2日(月)まで

10. 受 講 可 否：受講の可否は、8月末頃に文書にて通知します。併せて、会場案内、受講費の納入方法、**事前課題(「未成年後見活動の実務演習」)**、キャンセルの扱い等もご案内します。

11. 研 修 単 位：生涯研修制度の単位は、2日間すべてのプログラムを修了することで、生涯研修制度独自の研修・実績11.5時間となります

12. 修 了 要 件：(1) 事前課題(「未成年後見活動の実務演習」)に取り組んでいること。

(2) 2日間すべてのプログラムに出席すること。